

Kanjiru (Art) 展覧会

2022年開催の Kanjiru (Art) 展覧会について



BIOME
KOBÉ JAPAN

アートギャラリーのようでギャラリーではないー

“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」) による Kanjiru (Art) 展覧会のご案内となります。

BIOME の Kanjiru (Art) 定例展覧会 「たからもの for おくりもの 2022」 参加アーティストの募集

定例展覧会として3回目を迎える「たからもの for おくりもの 2022」。
通称「たからもの展」。

これまでと同様、年初めの展覧会として、2022年1月に開催を
予定しています。

たからものとして、おくりものとして、心躍る作品を一点のみ
出展してみようというアーティストを募集します。

「たからもの for おくりもの」展覧会とは

BIOME の年初めの展覧会として、毎年行う展覧会のことです。

たからものにしたいくなる、おくりものとして選びたいくなる作品を、テーマを絞り、アーティスト
一作品のみ出展していただきます。

バレンタインデー、ホワイトデー、卒業、入学、異動など季節のイベントが多くなる時期
ですので、アーティストご自身の挑戦、工夫の場として、BIOME でチャレンジいただければ
と考えます。

開催日程は、2022年1月29日(土)～2月13日(土)を予定しています。

どのような作品を出展できるのか？

アパレル(雑貨)、飲食、音楽以外のカテゴリとなります。応募時に、ご相談の上、決定いたします。

海外からでも出展できるのか？

可能です。しかし、新型コロナウイルス拡散防止による輸送リスクや、国や行政などからの
規制などがございましたら、ご相談の上、決定いたします。

審査はあるのか？

作品を点数化にて決定するような審査はございません。展覧会の趣旨や BIOME のポリシーなど
と照らし合わせ、ご相談しながら決めてゆくプロセスにて、決定いたします。



たからもの *for* おくりもの
2022



© 山崎杉夫

BIOME の Kanjiru (Art) 定例展覧会
「たからもの for おくりもの 2022」参加アーティストの募集

2022年1月29日(土)～2月13日(土)開催予定

2022年の開催で、3度目を迎える「たからもの for おくりもの」。
お客様にとって、BIOMEが宝箱として輝く時期。

唯一無二な作品。多種多様なカテゴリー。それらが集い、展示されます。

手に入れることができるかもしれないリーズナブルさで、お客様にとってドキドキとワクワクが止まらない発掘型の展覧会です。

出展する側にとっては、未開の地・神戸、また取引したこともないギャラリーになるかと。

初づくしでも、大きな負担を強いられることなく、作品を1点用意していただくことで展示がかないますので、出展を検討してみませんか？

2022年のメイン画像は、「BLUE CAR」。
イラストレーターの山崎杉夫氏が担います。

神奈川県鎌倉市在住。
立教大学経済学部卒業。
会社員生活を経てセツ・モードセミナー卒、
安西水丸のイラスト塾修了。
ザ・チョイス年度賞('03),TIS公募金賞('03,'04)。出
版、広告などの分野を中心に活動中。
*「BLUE CAR」バナー右のイラストです。



- ・出展料・スペース料はいただきません。
- ・在廊は必須ではございません。
- ・出展は、原則1点(1セット)のみ。
- ・ファンの裾野が確実に広がります。
- ・なお、審査はありませんがBIOMEポリシーと合致するかどうかなどの判断はさせていただきます。

ご興味をお持ちいただけましたら、
artroom@biomekobe.com までご連絡ください。
今だからこそ、いつもと違うチャレンジをしてみませんか？新たな出会いを楽しみにしております。

本件に関するお問い合わせ



BIOME
(バイオーム)

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通 5-7-15 グローリー山手ビル 101
tel : 090-3945-2040 email : artroom@biomekobe.com